第５号平成２９年３月■発行 都市計画道路宇治田原山手線の早期完成を求める住民会議

宇治田原山手線促進だより

都市計画道路宇治田原山手線 H29から事業化 正式決定！

待ってましたッ！ 山手線いよいよ始動

山田京都府政に思い届く！

山田京都府知事と西谷町長、山手線住民会議メンバー

住民一丸となって機運盛り上げ

夏の一斉啓発活動

住民会議では横断幕の設置やうちわ、風船などの配布により山手線の早期完成を訴えてきました

都市計画道路宇治田原山手線の早期完成を求める住民会議（会長：森田市治町商工会長）（以下住民会議と表記）では、平成二六年二月の設立以降、横断幕やのぼり旗を設置し、住民のみなさんに宇治田原山手線の早期完成を訴えてまいりました。

昨年七月から八月にかけては、小さな子どもを持つ若い世代にも事業に関心を持ってもらおうと、まちのイメージキャラクター「茶ッピー」をあしらったハート型のふうせんやうちわを作製、うぐいす幼稚園や宇治田原保育所、地域の夏まつりなどで配布し、園児や保護者のみなさんに喜んで頂くことができました。

また、昨年の八月には、町総合文化センターにおいて、恒例となっています新しいのぼり旗や横断幕を町内各所に設置する一斉啓発活動を実施し、町内各団体から約150人にご参集頂き、「住民一丸」となった取組を内外にアピールすることができました。

山田知事や府関係機関の方々への要望活動も実施

昨年一一月と今年の一月には、京都府の山田知事をはじめ府関係機関の方々への要望活動も実施し、新市街地の形成など今後のまちづくりに欠かせない山手線の早期完成を訴えてまいりました。そうした中、今年2月に発表された京都府の平成二九年度当初予算案に宇治田原山手線整備事業予算が盛り込まれ、事業化されることとなりました。

これまでご尽力いただきました関係各位に感謝申し上げるとともに、今後は一日も早い完成に向けて事業が円滑に進みますよう、みなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

うぐいす幼稚園での啓発活動